

第10回 国際協力遺伝病遺伝子治療フォーラム

テーマ

世界の遺伝子治療の現状と国際展開 — 今日本は何をすべきか

当番幹事 衛藤 義勝 (一般財団法人 脳神経疾患研究所/ 東京慈恵会医科大学)

会場 東京慈恵医科大学1号館3階講堂

日時 2020年1月15日(水) - 16日(木)

参加費

一般：3,000円
学生：無料(要・学生証提示)
企業：10,000円

1日目

1月15日(水)

16:00 ~ 18:40

我が国の先端科学技術の展望と国際的競争に向けての戦略

基調講演 — 我が国の医学領域での科学技術振興政策プラン —

特別講演1 — わが国内閣府での医療分野研究開発推進計画 —

自治医科大学 教授 小澤 敬也

特別講演2 — AMED の将来戦略 —

日本医療開発機構 理事長 末松 誠

特別講演3 — アカデミアの今後の先端医学振興 —

大阪大学臨床遺伝子治療学 教授 森下 竜一

特別講演4 — 今後の我が国の遺伝子治療の展望と問題点 —

国立成育医療研究センター 成育遺伝研究 部長 小野寺 雅史

2日目

1月16日(木)

9:00 ~ 18:30

第1部 筋疾患、感覚器遺伝子治療(筋ジストロフィー症 他)

第2部 中枢神経系疾患の遺伝子治療

(Adrenoleukodystrophy, Huntington, Rett syndrome, Spinal muscular atrophy 他)

第3部 ライソゾーム病の遺伝子治療

(ファブリ病、ムコ多糖症、ゴーシェ病、Neuronal Ceroid Lipofuscinosis等)

第4部 血液、免疫疾患遺伝子治療(血友病、免疫不全症等)

第5部 遺伝子治療先端技術(編集遺伝子治療&ウイルスベクター)

特別講演

1. Prof. F. Bosch (第27回 ESGCT President, University Autonoma de Barcelona, Spain)

ムコ多糖症遺伝子治療最新の進歩

2. Prof. H. Büning (ESGCT President, Hannover University, Germany)

AAV 遺伝子治療最新の進歩